

【競技選手注意事項】

1. 規則

本大会は平成29年度の日本陸上競技連盟規則及び本大会申し合わせ事項に則って実施する。

2. 招集・最終コールについて

- (1)招集は事前に知らせた指定の招集所にて行う。
- (2)選手招集の**開始時刻・完了時刻**は以下の通りにする
トラック競技:競技開始40分前～競技開始20分前
フィールド競技:競技開始50分前～競技開始30分前

(3)最終コールは現地で行い、競技開始時間を基準とし下記の通りに行う。

トラック競技開始:10分前 フィールド競技開始:20分前

- (4)招集に遅れた場合は棄権とみなし、出場を認めない。
- (5)リレー競技はオーダー用紙を**競技開始60分前までに**招集所に提出すること。
- (6)同一時間帯に複数の種目に出場する場合は、競技場係りに申し出た上で、当該競技役員に連絡をすること。

3. ナンバーカードについて

ナンバーカードは白地のものを各自で用意し、男子は黒字、女子は赤字のものを胸部と背部につけること。但し跳躍競技は胸部または背部のみでもよい。

4. 競技について

- (1)トラック競技のレーン順及びフィールド競技の試技順は、プログラム記載順とする。
- (2)フィールド競技の対校競技は試技8回オープン競技は試技3回とする。
- (3)トラック競技については、全種目において英語による号砲、不正スタートは一回で失格とする。
- (4)走り高跳びのバーは対校男子は145cmから5cmずつ上昇。180cm以降は審判と選手が相談、決定す
- (5)男子5000mに関しては特別ゼッケンを使用する。プログラム記載のオーダー番号を記したゼッケンを用い、また、**特別ゼッケンは各自で用意すること。(他の種目にも出場する選手は混同しないよう注意)**

5. 用具について

競技に使用する用器具は全て主催者側が用意したものを使用すること。

6. 対校得点及び表彰について

各種目1位から8位までをそれぞれ8, 7, 6, 5, 4, 3, 2, 1点とする。

- (1)各種目とも一位の選手には賞状を後日授与する。
学校対校に関しては男子優勝、女子優勝、総合優勝校に閉会式にて表彰を行う。
- (2)最高得点は8点に固定し、参加人数による最高得点の変動はなしとする。
- (3)合計得点が並んだ場合は、1位を獲った種目数で順位を決める。それでも決まらない場合は、男子は4×400mRの順位、女子は4×100mRの順位で上位校を判定する。
リレーの得点については1位が10点、2位が7点、3位が4点、4位が1点とする。

7. その他

- (1)大会当日は、怪我などをした場合には主催者側で応急処置は行うが、それ以後の責任は負わない。
- (2)ゴミについては各校が責任を持って処理すること。
- (3)関係のない選手はみだりにフィールド内に入らないこと。
- (4)競技場の退出時間は厳守すること。
- (5)競技場を使用する上で最低限のマナーを守ること。
- (6)競技終了後、速やかに腰ゼッケンを返却すること。